



# しみず

令和3年度

3月号

令和4年3月14日発行

鹿児島市立清水小学校

「春 3月」

校長 小園 俊介

「光陰矢のごとし」で1年が過ぎるのは早いものです。今年度も終わりに近づきました。これまで、大きな事故や事件もなく、子供たち524名が元気に卒業・修了を迎えられることを大変うれしく思います。

6年生89名の皆さん、そして、保護者の皆様、御卒業おめでとうございます。6年生の皆さんは、最高学年として在校生をリードし、朝のボランティア活動、委員会・クラブ・諸集会活動、学校行事など、すべての活動の中心となって活躍し、よいお手本となってくれました。24日（木）の卒業式には、小学校の全課程を修了し清水小学校を巣立っていきます。中学校では、教科ごとの担任、授業時間の増加、生徒会活動、部活動など、これまでとは違う生活が始まります。最初は、多少戸惑いながらも、きっとすぐに中学校での生活に慣れ、新たな力を身に付けてくれることと思います。卒業生の更なる成長と活躍を期待しています。



1年生から5年生までの皆さんは、25日（金）の修了式をもって、令和3年度の教育活動が終わります。全員に担任の先生から、それぞれの学年の修了証書が手渡されます。1年前にはできなかったこと、分からなかったことが、今では「できる」「わかる」こととして、たくさん増えたのではないのでしょうか。一日一日の変化や進歩は分かりにくいものですが、1年間という時間で比較してみると、驚くほど違うことに気が付きます。身体の成長はもちろんのこと、学習のこと、生活のこと、運動のこと、子供たち一人一人が、目の前の課題にしっかりと取り組み、努力した結果です。ぜひ、1年間を振り返って、自分の成長を実感してもらいたいと思います。特に、5年生の皆さんは最高学年になります。学校のリーダーとして、今年度以上に大きく成長できるように、毎日を大事にして、何事にも一生懸命チャレンジしてください。皆さんが精一杯活躍し、清水小学校の伝統を更に素晴らしいものにしていくことを大いに期待しています。

さて、26日（土）から学年末・学年始の休み（春休み）が始まります。無事に1年を終え、ほっとするところですが、次の学年に向けての準備をすることも大切です。一つ学年が上がって、やってみたいこと、頑張ってみてみたいことをしっかりと決めておいてください。また、春休み中に、けがや事故などが無いようにし、新学年を元気にスタートしてほしいと思います。保護者の皆様には、子供たちの安心で安全な生活についての見届けをよろしくお願いします。私たち教職員も、よりよい教育を目指して年間の反省をし、来年度に備えます。



最後になりますが、子供たちが明るく元気な学校生活を送れるよう、家庭でしっかり支えてくださりありがとうございました。また、コロナ禍での学校行事や教育活動に御理解・御協力くださったことに心から感謝いたします。令和4年度も、学校の教育活動に対する御理解と御支援・御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金・支援金」について

このことについて、再度の周知の依頼を受けましたので、お知らせします。詳細につきましては、ホームページ上に掲載されておりますので、御確認ください。

〔厚生労働省ホームページ〕

- 新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/pageL07\\_00002.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07_00002.html)
- 新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_10231.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10231.html)
- 小学校休業等対応助成に関する特別相談窓口について  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_21202.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_21202.html)

## 鹿児島学習定着度調査結果について

5年生を対象にした「鹿児島学習定着度調査」を、1月18日(火)、19日(水)に行いました。本校児童の結果と県全体の平均を比較してみると、算数では、県を上回っているものの、国語、理科、社会については、下回る結果となりました。

日頃から学力向上のために取り組んできていますが、今回の結果から、学力向上のために、より一層の改善に取り組んでいきます。

	県	本校
国語	72.3	72.2
社会	80.0	77.8
算数	70.6	73.0
理科	73.2	67.2
	上回っている～太字	下回っている～斜体

### 〔今後の対策〕

国語～ 市の平均正答率は上回っていますが、県をわずかに下回る結果となりました。「書くこと」「話すこと・聞くこと」の内容の正答率を上げるために、日々の学習の中で、感想文を書いたり日記を書いたりする中で、主語と述語、修飾語のはたらきを意識して使うことで、関係の理解を深めるようにします。また、教科書の資料を読み取る際に、「キーワード」となる言葉を見付け、アンダーラインを引いたり印を付けたりしながら、解決のための方法も考えさせていきます。

社会～ 市の平均正答率は上回っていますが、県を下回る結果となりました。国土に関する大陸名や領土等については、デジタル教科書で視覚的に確認させていきます。また、日本各地の都市の気候の様子についても、雨温図と気候区分を照合することで、特徴をつかませ、自分の言葉で説明する時間を確保していきます。

算数～ 県や市の平均正答率を上回っていますが、問題文を読み取る際に、「分かっていること」「尋ねていること」を明確にもたせるために、アンダーラインを使い分けて、条件に合う数字を見付け立式できるように手順を確認させます。また、グラフの数値から変化の様子を読み取るためには、目盛りの違い、変化量の大きさに着目させながら、自分の考えをまとめ、説明する文章を書く時間を確保し、理解を深めさせていきます。

理科～ 県や市の平均正答率を下回る結果となりました。生き物の様子や気象について、観察したり、デジタル教材で学習したりしたことを、自分の言葉で表現し、学習を通して分かったことを明らかにすることで、自分の考えを明らかにする習慣を身に付けさせていきます。また、実験の目的を明確にして、実験の結果をもとに考えさせ、「なぜ、そのようになったのか」を常に考えさせていきます。

その他～ 自分の考えをノートに書き表し、考えを整理するためには、ノート作りが大切です。板書されたことを書くことだけでなく、自分の考えたことを記録しておく、ノートを見直す際に自分の考えをたどることにつながります。限られた時間の中で、短時間でノートに「書く」作業がスムーズにできるように、日頃から「書く」習慣を身に付けさせ、学力向上につなげていきます。

## 今後の行事予定

### 3月

24日(木)～卒業式

25日(金)～修了式、辞任式

(当初、28日(月)に予定していた辞任式は、25日(金)に変更になりました。)

※ 令和3年度も、本校の教育活動に御協力  
いただき、ありがとうございました。

### 4月

6日(水)～新任式、始業式、入学式

7日(木)～給食開始(2～6年)

12日(火)～学級保護者会

13日(水)～NRT学力検査

14日(木)～給食開始(1年)

15日(金)～避難訓練(地震)

19日(火)～全国学力・学習状況調査(6年)  
〔家庭訪問〕

15日(金)、18日(月)、20日(水)、

21日(木)、22日(金)

※ 今後の感染状況によって、日程変更になる場合があります。